



自衛隊栃木地方協力本部

自衛隊ラッピング路面電車完成披露会 ～栃木地本 × LRT もう、次世代体験した?!～



自衛隊ラッピングLRT『自衛隊号』



自衛隊ラッピング路面電車完成披露会



ラップ演奏とともにテープカットが行われた。



記念撮影の様子



車内見学をする栃木地本キャラクター「りく」



自衛隊栃木地方協力本部（本部長 松田 桃子1陸佐）は10月22日（水）、宇都宮市内の宇都宮ライトレール車両基地において自衛隊初となる路面電車のラッピング広告車両の完成披露会を行った。告車両の完成披露会を行った。LRTとは「Light Rail Transit（ライト・レール・トランジット）」の略で、従来の路面電車を近代化した次世代型の公共交通システムで、低床式の車両（LRV）や走行空間の整備、停留所のバリアフリー化などを特徴とし、快適性、速達性、定時性が高いことに加え、排気ガスを出さないなど環境にも配慮され令和5年8月より運行している注目の路面電車である。

車両のデザインは、先頭・中央・後部の車両を陸海空のイメージカラーで分け『自衛隊の職種や職域等の多様性』、『自衛官の働く現場、誇り』をイメージできるメッセージを写真とともに配置している。

完成披露会は県内の部隊長などの学校長をはじめ、自治体、協力団体、自衛隊関係者など約20名の来賓が訪れ、テープカットに東部方面特科連隊第2大隊のラップ演奏が華を添えた。ラッピング車両の見学会が行われ、栃木地本キャラクター「りく」とラッピングLRTと一緒に記念撮影をする披露会参加者の姿が多く見られた。披露会参加者からは「注目のLRTに自衛隊のラッピング車両はとも目立ちますね」「働く隊員がイメージできる良いデザインですね」とのお言葉をいただいた。

自衛隊ラッピング車両は令和7年10月23日から令和8年6月22日の8ヶ月間の運行予定となっている。

栃木地本は「県内外から注目され地域に愛される人気のLRTによる高い広報効果を期待している。地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の促進及び募集広報に邁進していく」としている。



LRT自衛隊ラッピング車両に乗ってみてね～
宇都宮ライトレール（株）承認済